

平成28年度 学校経営方針

平成28年4月1日
四万十市立利岡小学校長

1. 基本方針

憲法、教育基本法、学習指導要領等、関係法規・規則ならびに、高知県教育委員会・四万十市教育委員会の教育振興基本計画及び教育行政方針に則り、児童や地域の実態に即応しながら、心身ともに健康でたくましく、豊かな人間性と確かな生きる力を身につけた児童の育成に努める。

2. 教育目標

『学ぶ楽しさ・生きるよろこび』

3. 学校経営理念

教職員としての職責を自覚し、一人一人が元気に輝き、確かな学力と豊かな心を持った自立する児童の育成を図るとともに、健康で安全な教育環境を整え、保護者、地域から信頼される学校づくりをめざす。

『当たり前のことを当たり前、そして着実に取り組む』

4. 学校経営方針

※学校教育目標の具現化のために、職員相互の信頼と協力、創意と工夫により、活力ある教育活動を推進。

- (1) 楽しい学校、明るい学校、元気な学校を目指す。
- (2) 小規模校の特色を生かし、キャリア発達に配慮しながら、基礎学力の定着と個性を大切にす教育の充実を努める。
- (3) 複式授業の研究を充実させるとともに、ICTを活用した効果的な授業を想像する。
- (4) 道徳教育の充実を目指し、子どもたちの豊かな感性や思いやりの心を養い、道徳的実践力を育てる。
- (5) 一人ひとりを大切にし互いの関わりを大切にする人権教育・特別支援教育を推進する。
- (6) 土曜授業を活用しながら体験活動や地域学習を通して、郷土愛を育てる。

5. めざす学校像

- (1) 明るく、楽しい学校
- (2) 美しく清潔な学校
- (3) 地域に開かれた学校

6. めざす子ども像

- (1) しっかり学ぶ子
- (2) 夢をもつ子
- (3) 思いやりのある子
- (4) 伝えられる子

7. めざす教職員像

- (1) 教師としての情熱と使命感を持った教職員。
- (2) 児童理解に努め、愛と厳しさのある教職員
- (3) 積極的な経営参加と一致協力してとり向む教職員
- (4) 保護者や地域と力を合わせて実践できる教職員

8. 本年度の取組の重点（短期目標）

- (1) 複式教育の視点での研究（授業の進め方）
- (2) 基礎学力の定着と学力の向上
- (3) 児童生徒理解と学級経営力の向上
- (4) 基本的な生活習慣の定着・健康の増進と体力向上
- (5) 読書指導の推進
- (6) 道徳、人権教育の推進
- (7) 土曜授業の推進（学校、家庭、地域との連携）

9. 目標に迫る具体的取り組み

- (1) 複式教育の視点での研究
 - ・一人学び、とも学びを取り入れた授業づくりの実践
 - ・思考力、判断力、表現力を育む授業づくりの実践
 - ・言語活動を重視した「利岡小スタイル」の授業づくり
 - ・研究成果の公開と検証（公開授業）

- (2) 基礎学力の定着と学力の向上
 - ・校内研修の活性化と授業交流
 - ・『学ぶ楽しさ』を実感できる授業づくり
 - ・家庭学習の定着(家庭学習の手引きの活用)
 - ・美しいノート・見やすいノートづくりの推進
 - ・加力指導による学力保障の徹底
 - ・各学力テストの実施と分析・活用
(全国学力テスト、県版学力テスト、標準学力テスト、到達度テスト)

- (3) 児童生徒理解と学級経営力の向上
 - ・児童理解の姿勢やスキルの向上
 - ・授業、学級指導、特別活動を通じての集団・仲間づくり
 - ・自尊感情を育て、自己肯定感を高める学級づくり
 - ・仲間とともに前向きに頑張る集団づくり
 - ・規律ある生活、美しい学習環境の推進
 - ・Q-Uアンケート、いじめアンケートの実施と活用
 - ・共通理解と協力体制の確立
 - ・関係機関、保護者との連携

- (4) 基本的な生活習慣の定着・健康の増進と体力向上
 - ・『早寝、早起き、朝ご飯朝』運動の推進
 - ・生活調べの実施と家庭との連携
 - ・体力テストの実施と分析・活用
 - ・体育の授業の工夫
 - ・日常的な体力づくり(朝会運動)

- (5) 読書指導の推進
 - ・読書の習慣化
 - ・図書室の積極的な利用
 - ・図書支援員の活用
 - ・読み聞かせボランティアの活用

- (6) 道徳、人権教育の推進
 - ・教職員の人権意識の高揚
 - ・日常生活に必要な道徳性を身に付けるための道徳教育の推進
 - ・時と場に応じた挨拶・返事の徹底
 - ・仲間づくりを基盤にした人権教育の推進
 - ・互いのよさや違いを認め合える仲間づくり
 - ・関係機関との連携
 - ・道徳授業アンケートの実施

- (7) 土曜授業の推進(学校、家庭、地域との連携)
 - ・地域に根ざした教育活動の推進(校外学習 外部講師 体験学習)
 - ・保護者との連携(通信 連絡帳 家庭訪問 個人面談)
 - ・保、小、中、(高)との連携
 - ・街頭指導と挨拶運動の推進
 - ・学校情報の公開、発信(学校通信 校長室だより ホームページ)
 - ・学校評価アンケートの実施と分析
 - ・全教育活動を通じた防災教育の推進